

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 7 月 30 日 (2020.7.30)

【公開番号】特開 2020-72803 (P2020-72803A)
 【公開日】令和 2 年 5 月 14 日 (2020.5.14)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-019
 【出願番号】特願 2019-173184 (P2019-173184)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 8 日 (2020.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与
 する特典付与手段と、

遊技者による操作の対象である特定操作部と、

前記特定操作部に対する操作の受け付けが許容される演出受付期間が発生可能な受付期間
 発生手段と、

前記演出受付期間内において前記特定操作部に対する操作の受け付けがなされた場合、該
 受け付けがなされたことに基づいて第 1 受付後演出を実行可能な第 1 受付演出実行手段と、

前記演出受付期間内において前記特定操作部に対する操作の受け付けがなされた場合、該
 受け付けがなされたことに基づいて前記第 1 受付後演出とは異なる第 2 受付後演出を実行可
 能な第 2 受付演出実行手段と

を備え、

前記第 2 受付演出実行手段は、前記第 2 受付後演出に対応する演出受付期間が発生した
 とき、該演出受付期間内において前記特定操作部に対する操作の受け付けがなされなければ
 前記第 2 受付後演出を実行しないものであるが、前記第 1 受付演出実行手段は、前記第 1
 受付後演出に対応する演出受付期間が発生したとき、いかなる演出設定下にある場合であ
 っても、前記演出受付期間内において前記特定操作部に対する操作の受け付けがなされたか
 否かにかかわらず前記第 1 受付後演出を必ず実行するものであり、

前記第 2 受付後演出に対応する演出受付期間、及び前記第 1 受付後演出に対応する演出
 受付期間は、1 つの変動パターン内において別々に発生するものであり、

前記判定手段による判定の結果に応じた変動パターンとして特定の変動パターンが実行
 されており且つ該特定の変動パターン内における所定タイミングが到来したときには、前
 記第 2 受付後演出に対応する演出受付期間が発生せず前記第 1 受付後演出に対応する演出
 受付期間が発生可能とされるようになっており、

前記判定手段による判定の結果に応じた変動パターンとして前記特定の変動パターンが
 実行されており且つ該特定の変動パターン内における前記所定タイミングとは異なるタイ
 ミングが到来したときには、前記第 1 受付後演出に対応する演出受付期間が発生せず前記
 第 2 受付後演出に対応する演出受付期間が発生可能とされるようになっており、

さらに、

前記特定操作部は、少なくとも第 1 態様及び第 2 態様を含む複数態様のいずれかで発光可能であり、

遊技者に対して操作機会が付与されているときに前記特定操作部が前記第 1 態様で発光している場合は、前記特定操作部に対する操作の受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させる演出受付期間が必ず発生している状況下にある

、
遊技者に対して操作機会が付与されているときに前記特定操作部が前記第 2 態様で発光している場合は、前記特定操作部に対する操作の受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させる演出受付期間が発生している状況下にある場合と前記特定操作部に対する操作の受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させない演出受付期間が発生している状況下にある場合との両方がある

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

手段 1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作の対象である特定操作部と、

前記特定操作部に対する操作の受付が許容される演出受付期間を発生可能な受付期間発生手段と、

前記演出受付期間内において前記特定操作部に対する操作の受付がなされた場合、該受付がなされたことに基づいて第 1 受付後演出を実行可能な第 1 受付演出実行手段と、

前記演出受付期間内において前記特定操作部に対する操作の受付がなされた場合、該受付がなされたことに基づいて前記第 1 受付後演出とは異なる第 2 受付後演出を実行可能な第 2 受付演出実行手段と

を備え、

前記第 2 受付演出実行手段は、前記第 2 受付後演出に対応する演出受付期間が発生したとき、該演出受付期間内において前記特定操作部に対する操作の受付がなされなければ前記第 2 受付後演出を実行しないものであるが、前記第 1 受付演出実行手段は、前記第 1 受付後演出に対応する演出受付期間が発生したとき、いかなる演出設定下にある場合であっても、前記演出受付期間内において前記特定操作部に対する操作の受付がなされたか否かにかかわらず前記第 1 受付後演出を必ず実行するものであり、

前記第 2 受付後演出に対応する演出受付期間、及び前記第 1 受付後演出に対応する演出受付期間は、1 つの変動パターン内において別々に発生しうるものであり、

前記判定手段による判定の結果に応じた変動パターンとして特定の変動パターンが実行されており且つ該特定の変動パターン内における所定タイミングが到来したときには、前記第 2 受付後演出に対応する演出受付期間が発生せず前記第 1 受付後演出に対応する演出受付期間が発生可能とされるようになっており、

前記判定手段による判定の結果に応じた変動パターンとして前記特定の変動パターンが実行されており且つ該特定の変動パターン内における前記所定タイミングとは異なるタイミングが到来したときには、前記第 1 受付後演出に対応する演出受付期間が発生せず前記第 2 受付後演出に対応する演出受付期間が発生可能とされるようになっており、

さらに、

前記特定操作部は、少なくとも第 1 態様及び第 2 態様を含む複数態様のいずれかで発光

可能であり、

遊技者に対して操作機会が付与されているときに前記特定操作部が前記第 1 態様で発光している場合は、前記特定操作部に対する操作の受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させる演出受付期間が必ず発生している状況下にある

遊技者に対して操作機会が付与されているときに前記特定操作部が前記第 2 態様で発光している場合は、前記特定操作部に対する操作の受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させる演出受付期間が発生している状況下にある場合と前記特定操作部に対する操作の受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させない演出受付期間が発生している状況下にある場合との両方がある

ことを特徴とする遊技機。